



金ケ崎町子育て支援センターちびっこひろば

# ちびっこひろばだより4月号



令和3年4月1日(木)発行  
 社会福祉法人愛護会 金ケ崎町子育て支援センター  
 金ケ崎町西根高谷野原1072 Tel 44-3365 Fax 34-3700  
[Eメールkosodatesien@aigokai.jp](mailto:kosodatesien@aigokai.jp) (ファックス番号が変更になりました。)



4月、新しいスタートの季節となりました。入園や入学とちよっぴり不安を持ちつつも、期待でワクワクしてるとは  
 ないでしょうか。支援センターでも、新しいお友達の来所を、スタッフみんなで楽しみに待っています。コロナウイルス  
 感染防止の対策により、ご利用にあたっては、ご不便をおかけしている部分もありますが、子どもさんと楽しいあそび  
 の時間を過ごしていただければと思っています。今年度もみんなで元気に遊びましょう。

## 《4月の行事とお知らせ》



月	火	水	木	金	土
			1	2	3
5	4月から、幼稚園、保育園に入園、小学校に 入学されるお友だち。 <b>「ご入園・ご入学                      おめでとうございます。」</b>		8 午前 チューリップひろば	9 びよびよ 0歳児対象の遊びです 保健指導員相談日	10
12			14	16 とことこ 1歳児対象の遊びです	17
19	20	21	チューリップ 広場開催日と なります。対 象のお友達以 外の <b>利用はで                      きません。</b>		23 びよんびよん 2歳児対象の遊びで す。
26	28 午前 チューリップひろば 午後 チューリップひろば	29 <b>昭和の日 閉所</b>			24 パパデイ
	チューリップ 広場開催日と なります。対 象のお友達以 外の <b>利用はで                      きません。</b>		30		

### ＜4月の主な行事＞ (10時30分頃～11時30分頃まで)

- ☆ 4月 9日(金) びよびよ(主に0歳児対象)  
保健指導員相談日
- ☆ 4月16日(金) とことこ(主に1歳児対象)
- ☆ 4月23日(金) びよんびよん(主に2歳児対象)
- ☆ 4月24日(土) パパデイ(お父さんと一緒に遊びましょう)



金ケ崎町子育て支援センターは

- ☆ 月～土曜日まで(祝祭日は除く)  
10時～16時まで無料開放しています。
- ☆ 子育てについてのメール・電話相  
談を受け付けております。  
お気軽に、ご利用ください。



- 金ケ崎町子育て支援センターの利用について
- ・マスクの着用をお願いします。
  - ・来所時の健康確認、検温をお願いします。
  - ・お弁当の持ち込みは、お休みとなっています。  
ご協力をお願いします。

センター利用につきましては、金ケ崎町の対応により、利用  
 の制限がある場合があります。金ケ崎町のホームページ等  
 をご確認の上、ご利用ください。また、支援センターの行事  
 等の開催状況については、毎月発行の「ちびっこひろばだ  
 より」や支援センターブログ、ホームページのスケジュール  
 等でお知らせしますので、ご確認ください。

月齢や年齢別のかかわりのポイントをご紹介します。

## 2歳ごろの発達の様子



基本的な運動機能が発達し、自己主張が強くなる時期です。

歩く、走る、跳ぶなどの基本的な運動機能や指先の機能が発達します。それに伴って、食事、衣類の着脱など身の回りのことを自分でしようとするようになります。

発声が明瞭になり、語彙も著しく増え、自分の意思や欲求を言葉で表せるようになります。

### ～ 生理的機能の発達 ～

乳歯が20本生えそろいます。内臓組織や機能も急速に成熟してきます。また、膀胱や肛門の括約筋が脳皮質によって制御されるようになり、おしっこをおしえるようになり、さらに、排泄の自立へと進んでいきます。



シールはりやシールはがしは、指先を使った細かい動作が必要なため、子どものあそびには、とても適した遊びです。



### ～ 手指の操作の発達 ～

粘土など変化する素材を引っ張ったりねじったり、指先に力を入れて形を変えて遊ぶことができるようになります。2歳のVサインができるようになってきます。2歳6か月を過ぎてくると、縦線と横線を組み合わせた「十字」や始点と終点を合わせた「O」をかくようになってきます。折り紙を表に返して、指先に力を込めて、二つ折りや四つ折りができるようになってきます。

### ～ 言語・認識の発達 ～

語彙の数が増えることに加え、「ワンワン、イタ」「ブーブー、キタ」「オモチャ、チョウダイ」など軸となる語（ワンワン、ニャンニャンなど）に動詞を組み合わせ、多様な二語文を話すようになります。また、積み木や、粘土など自分で作った物を、食べ物や乗り物などにみてることもするようになります。あわせて、「大きいと小さい」「たくさんと少し」「長いと短い」「熱いと冷たい」などの様々な二次元的認識を獲得し、表現し始めます。

2歳後半には、「なんで?」「どうして?」が多くなってきます。



### ～ 自我・社会性の発達 ～

「自分の」領域を「モット、モット」と大きくしていきます。自分の領域を守ろうとして、食べ物やおもちゃ、気に入った物などなんでも独り占めするようになります。また、衣類の着脱や階段上りといった日常の行動を「自分でしたい」といった気持ちやできないところは「手伝って」と助けを求める気持ち、できる姿を「みてて」と要求する気持ちなど、自分の思いを認めてほしい気持ちが強まってきます。これらは、信頼できる大人との関係の中で、自分の意図や要求を主張し、受け止められる経験を通して他者を受け入れられることができることにつながっていきます。

